

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県桐生地域医療企業団 桐生厚生総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	25	対象	ド透1未訓ガ	救臨が感災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
－	34,089	非該当	非該当	7：1

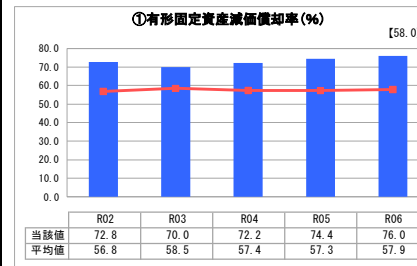
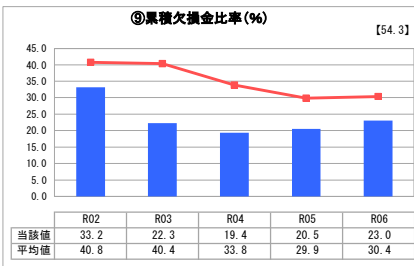
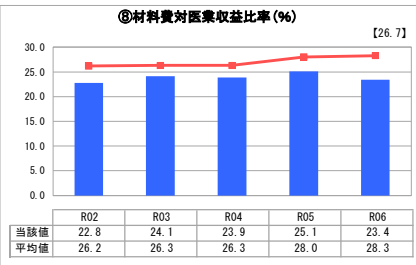
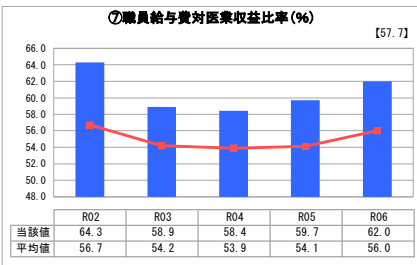
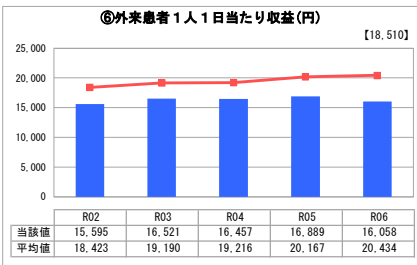
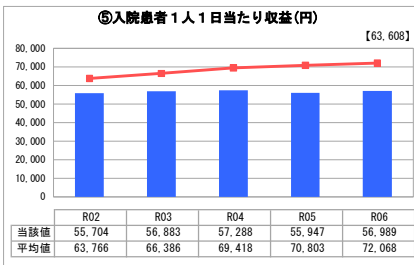
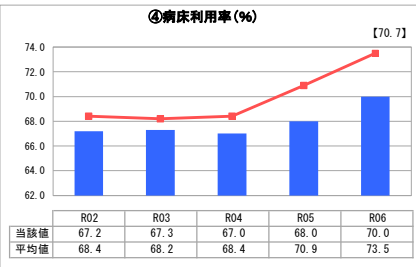
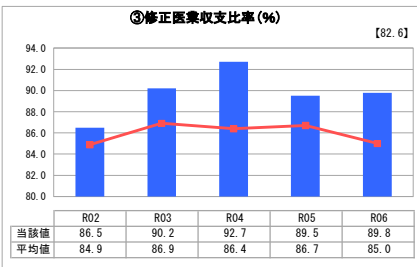
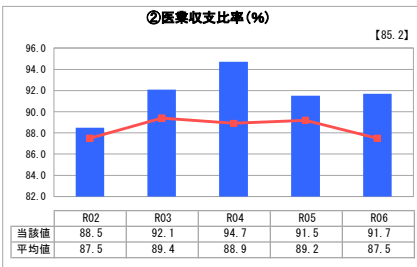
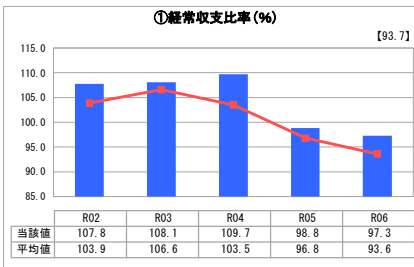
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

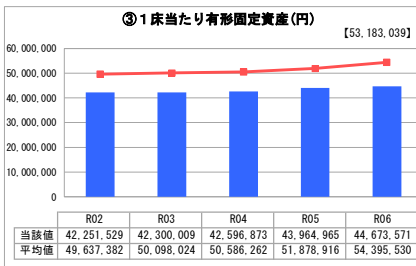
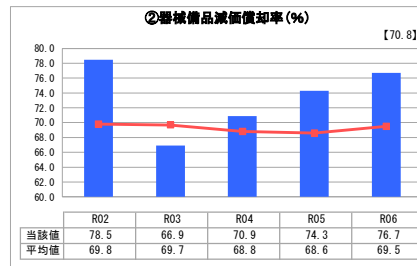
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
420	－	－
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
－	4	424
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
369	－	369

■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 （従来の業務・ネットワークをききむ）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
－	－	－
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

当院は桐生医療圏で唯一の公立病院であり、圏域内の急性期医療、がん医療、周産期医療、救急医療、災害医療を担う地域中核病院である。脳卒中などのハイレスク患者や急性増悪時の患者の受け入れを積極的に行い、高度で質の高い急性期医療を提供する役割、がん医療において外科療法・放射線療法・化学療法など複数の治療法を組み合わせた集学的医療を実践する役割や、急性期経過後の回復期段階にある患者や高齢の患者に対して、適切な医療を持続的に提供できるよう「地域包括ケア病棟」及び「回復期リハビリテーション病棟」を積極的・効果的に活用し、在宅へ復帰できるような医療連携を推進する役割を果たしている。訪問看護室を設置し、利用者の希望に沿った療養生活を支援している。さらに不採算部門である周産期医療および災害医療を継続的に提供していく体制を確保する役割を果たしている。

II 分析概

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、前年比1.5%減少したが、類似病院平均値よりも3.7%上回る結果となった。医療収支について、入院収益は増加したものの、外来患者数の減少が大きかったため、医療収益は減少となった。一方、人件費が増加したものの、薬品費を削減できたため医療費用は減少となった。それにより、②医療収支比率③修正医療収支比率とも微増となった。④病床利用率は病床数適正化による病床削減と救急車受入増加に伴い入院患者が増加し前年度より上昇した。⑤診療単価前年比は入院単価が増加、⑥外来単価は減少した。⑦職員給与費対医療収益比率においては、人件費高騰により2.3%増加。今後も類似病院平均値になるように常勤及び非常勤職員数の適正化に取り組む。⑧材料費対医療収益比率は薬品費の削減により前年比1.7%減少。類似病院平均値よりは下回っている。

2. 老朽化の状況について

今後も予想される様々な設備投資について、中・長期的な計画に基づいて計画的に更新を実施しているが、経年劣化による修繕等の費用の増加が予想される。特に施設面の老朽化が進んでおり、①有形固定資産減価償却率は前年比1.6%増加し、類似病院より18.1%高い水準にあり今後計画的な施設更新等を検討する必要がある。また、②器械備品減価償却率は前年比2.4%増加し、類似病院より7.2%高い水準にある。1床あたりの有形固定資産はほぼ前年同様だが、類似病院平均値より低い状態が続いている。

全体総括

今後も地域住民に必要とされる病院となるため常勤医師の確保を最優先課題とするともに、地域包括ケア病棟及び回復期リハビリテーション病棟を効果的に活用し、在宅復帰できるよう医療連携を推進し、訪問看護事業の発展にも尽力していく。また、脊椎センターを発見し専門的なチーム医療を促進し、患者に対して質の高い医療を提供するための取組を開始した。病院経営において一層の経営努力・効率化を進め地域医療構想を踏まえた役割の明確化を行い、地域医療機関との相互連携・機能分担を強化し、病棟連携、病診連携及び福祉・介護機関との連携も強化していく。

※「I 類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。